

## 平成17年基準 消費者物価指数 全 国 平成20年2月分

### 1 概 況

- ~~~~~
- (1) 総合指数は平成17年を100として100.5となり、前月比は0.2%の下落。前年同月比は1.0%の上昇となった。
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は100.4となり、前月比は0.1%の下落。前年同月比は1.0%の上昇となった。
- (3) 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.6となり、前月比は0.3%の下落。前年同月比は0.1%の下落となった。
- ~~~~~

図1 総合指数の動き

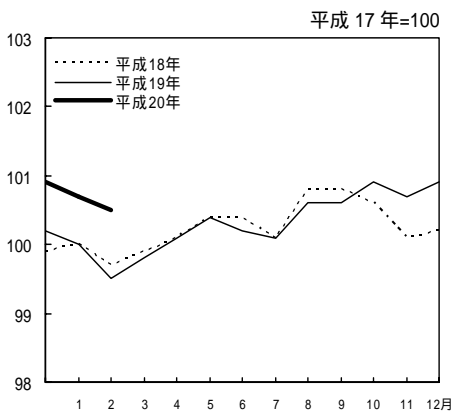


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

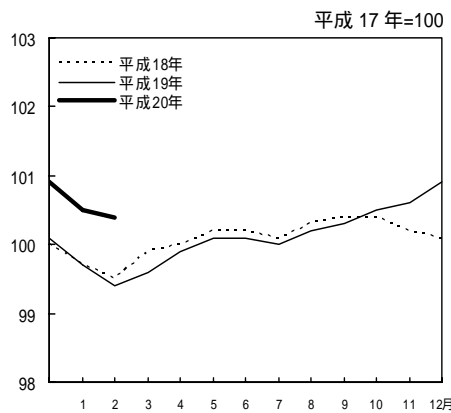


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き

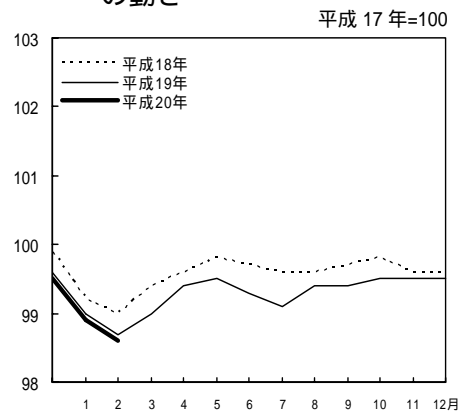


表1 総合、生鮮食品を除く総合、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合の前月比及び前年同月比

		平成19年										20年 (%)		
		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
総 合	前月比	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.5	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
	前年同月比	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	0.3	0.6	0.7	0.7	1.0
生鮮食品を除く総合	前月比	0.3	0.2	0.3	0.2	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.4	0.1
	前年同月比	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.8	0.8	1.0
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	前月比	0.3	0.3	0.4	0.1	0.2	0.2	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.6	0.3
	前年同月比	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.5	0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1

注) はマイナスを表す(以下同じ)。

## 2 全 国

### 2 前月からの動き

表2 10大費目指数，前月比及び寄与度

(平成17年=100)

	総 合			食 料			住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通・ 通 信	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費
	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	食 料・工 ネ ル ギ ー を 除 く *	生 鮮 食 品 を 除 く 食 料	生 鮮 食 品	生 鮮 食 品 を 除 く 食 料										
指 数	100.5	100.4	98.6	101.4	103.1	101.1	99.9	108.0	95.6	95.5	99.6	102.0	101.7	95.6	102.0
前 月 比 (%)	0.2	0.1	0.3	0.1	1.6	0.3	0.0	0.0	0.2	2.5	0.1	0.5	0.1	0.4	0.0
寄 与 度	0.20	0.10	0.20	0.03	0.07	0.06	0.00	0.00	0.01	0.11	0.00	0.07	0.00	0.04	0.00

\* 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合 (以下同じ)

総合指数の前月比が 0.2%の下落となった内訳を寄与度で見ると、被服及び履物、交通・通信などの下落が要因となっている。

[主な内訳]	10大費目	中分類，前月比(寄与度)	品目，前月比(寄与度)
	被服及び履物	衣料 -4.1%(-0.08)	…… 婦人スラックス(冬物) -11.4%(-0.02) など
	交通・通信	自動車等関係費 -0.4%(-0.03)	…… ガソリン -1.1%(-0.03) など

### 3 前年同月との比較

表3 10大費目の前年同月比及び寄与度

	総 合			食 料			住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通・ 通 信	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費
	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	食 料・工 ネ ル ギ ー を 除 く *	生 鮮 食 品 を 除 く 食 料	生 鮮 食 品	生 鮮 食 品 を 除 く 食 料										
前 年 同 月 比 (%)	( 0.7)	( 0.8)	( 0.1)	( 0.5)	( 2.1)	( 0.9)	( 0.0)	( 3.7)	( 1.6)	( 0.8)	( 0.2)	( 2.6)	( 0.7)	( 0.5)	( 0.6)
	1.0	1.0	0.1	1.2	1.4	1.2	0.0	4.0	1.3	0.6	0.1	3.0	0.7	0.8	0.5
寄 与 度	( 0.70)	( 0.77)	( 0.07)	( 0.13)	( 0.09)	( 0.20)	( 0.00)	( 0.26)	( 0.06)	( 0.04)	( 0.01)	( 0.36)	( 0.03)	( 0.06)	( 0.04)
	1.00	0.96	0.07	0.31	0.06	0.26	0.00	0.29	0.04	0.03	0.00	0.42	0.03	0.09	0.03

注) ( )は，前月の前年同月比及び寄与度

総合指数の前年同月比が 1.0%の上昇となった内訳を寄与度で見ると、交通・通信，食料，光熱・水道などの上昇が要因となっている。

[主な内訳]	10大費目	中分類，前年同月比(寄与度)	品目，前年同月比(寄与度)
	交通・通信	自動車等関係費 5.7%(0.45)	…… ガソリン 18.2%(0.42) など
	食料	生鮮野菜 9.7%(0.16)	…… ねぎ 22.0%(0.02) など
	光熱・水道	他の光熱 28.0%(0.18)	…… 灯油 28.0%(0.18)

参考1 財・サービス分類の前年同月比及び寄与度

	総 合	財							出版 物	サービス				
		生 鮮 食 品 を 除 く 財	農 畜 産 物	水 産 物	工 業 製 品	う ち 耐 久 消 費 財	電 気 ・ 都 市 ガ ス ・ 水 道	公 共 サ ー ビ ス		一 般 サ ー ビ ス	う ち 外	う ち 食	う ち 民 営 家 賃	
前 年 同 月 比 (%)	( 0.7)	( 1.2)	( 1.5)	( 1.1)	( 1.7)	( 3.7)	( 1.0)	( 0.1)	( 0.3)	( 0.5)	( 0.3)	( 0.6)	( 0.2)	
	1.0	1.6	1.7	1.2	1.9	3.7	1.0	0.1	0.3	0.3	0.3	0.9	0.2	
寄 与 度	( 0.70)	( 0.59)	( 0.68)	( 0.08)	( 0.61)	( 0.19)	( 0.05)	( 0.00)	( 0.15)	( 0.06)	( 0.11)	( 0.03)	( 0.01)	
	1.00	0.79	0.77	0.09	0.68	0.19	0.05	0.00	0.15	0.04	0.11	0.05	0.01	

注) ( )は、前月の前年同月比及び寄与度

参考2 前月比で上昇・下落幅の大きかった項目(中分類)

上 昇			下 落		
中 分 類	前 月 比 (%)		中 分 類	前 月 比 (%)	
1 穀類	1.3		1 生鮮果物	4.6	
2 乳卵類	1.0		2 衣料	4.1	
3 油脂・調味料	0.6		3 シャツ・セーター・下着類	2.4	
4 ガス代	0.5		4 教養娯楽用耐久財	1.5	
4 他の被服類	0.5		5 生鮮魚介	1.4	

参考3 前年同月比で上昇・下落幅の大きかった項目(中分類)

上 昇			下 落		
中 分 類	前 年 同 月 比 (%)		中 分 類	前 年 同 月 比 (%)	
1 他の光熱	28.0		1 教養娯楽用耐久財	16.5	
2 生鮮野菜	9.7		2 生鮮果物	9.9	
3 自動車等関係費	5.7		3 家庭用耐久財	4.4	
4 ガス代	4.2		4 室内装備品	2.3	
5 肉類	3.6		5 保健医療用品・器具	1.6	

参考4 総合指数の前年同月比に対する寄与の大きかった項目(中分類)

上 昇				下 落			
中 分 類	寄 与 度	前 年 同 月 比 (%)		中 分 類	寄 与 度	前 年 同 月 比 (%)	
1 自動車等関係費	0.45	5.7		1 教養娯楽用耐久財	0.14	16.5	
2 他の光熱	0.18	28.0		2 生鮮果物	0.11	9.9	
3 生鮮野菜	0.16	9.7		3 家庭用耐久財	0.04	4.4	
4 ガス代	0.08	4.2		3 通信	0.04	1.2	
5 穀類	0.07	3.5		5 教養娯楽用品	0.02	0.9	

前年同月比の上昇幅の拡大に寄与した主な項目(中分類) 注1)

	前 月	今 月
生鮮野菜	0.7% (0.01)	9.7% (0.16)

(別掲)

石油製品 注2)	15.6% (0.60)	17.5% (0.66)
エネルギー 注3)	8.3% (0.65)	9.2% (0.71)

注1) 数値は、前年同月比及び括弧内は寄与度。主要品目については16ページの追加参考資料1を参照。

注2) 石油製品：プロパンガス、灯油、ガソリン

注3) エネルギー：電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油、ガソリン

< 追加参考資料1 > 消費者物価指数（全国）  
 主要品目の前年同月比及び寄与度（エネルギー・耐久消費財など）

- ・生鮮食品を除く総合の前年同月比は前月に比べ0.2ポイント拡大。平成10年3月以来、9年11か月ぶりに1%台の上昇幅。
- ・即席めんやスパゲッティなどが上昇。生鮮食品を除く食料により総合の上昇幅が0.07ポイント拡大。
- ・灯油及びガソリンなどの上昇幅が拡大。エネルギーにより総合の上昇幅が0.06ポイント拡大。

表1 エネルギー構成品目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年1月		平成20年2月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
エネルギー	740	8.3	0.65	-0.3	9.2	0.71	0.06
電気代	292	1.3	0.04	0.0	1.3	0.04	0.00
都市ガス代	93	1.5	0.01	0.0	1.5	0.02	0.00
石油製品	355	15.6	0.60	-0.7	17.5	0.66	0.06
プロパンガス	78	6.5	0.05	0.9	7.4	0.06	0.01
灯油	53	24.9	0.16	-0.9	28.0	0.18	0.02
ガソリン	224	16.1	0.38	-1.1	18.2	0.42	0.04

表2 耐久消費財の主な品目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年1月		平成20年2月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
家庭用耐久財	111	-4.9	-0.05	-0.5	-4.4	-0.04	0.01
教養娯楽用耐久財	118	-15.8	-0.13	-1.5	-16.5	-0.14	-0.01
テレビ（薄型）	37	-17.8	-0.04	-1.6	-16.6	-0.04	0.00
パソコン（デスクトップ型）	13	-20.3	-0.02	0.3	-19.5	-0.02	0.00
パソコン（ノート型）	21	-30.3	-0.04	-5.3	-36.3	-0.05	-0.01
カメラ	8	-32.5	-0.02	0.2	-30.5	-0.02	0.00

表3 交通・通信の主な品目の前年同月比及び寄与度

	万分比 ウエイト	平成20年1月		平成20年2月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
航空運賃	23	10.1	0.02	-8.1	4.4	0.01	-0.01
タクシー代	21	5.5	0.01	0.0	5.6	0.01	0.00
移動電話通信料	208	-4.0	-0.08	0.0	-2.0	-0.04	0.04

表4 食料の主な品目の前年同月比及び寄与度（前年同月比上位10品目）

	万分比 ウエイト	平成20年1月		平成20年2月			
		前年同月比(%)	寄与度	前月比(%)	前年同月比(%)	寄与度	寄与度差
生鮮食品を除く食料	2174	0.9	0.20	0.3	1.2	0.26	0.07
即席めん	14	5.1	0.01	11.3	17.0	0.02	0.02
スパゲッティ	3	10.2	0.00	2.3	13.2	0.00	0.00
マヨネーズ	10	12.6	0.01	-0.3	10.0	0.01	0.00
食パン	37	8.5	0.03	0.5	9.2	0.03	0.00
冷凍調理コロッケ	14	5.6	0.01	2.1	7.8	0.01	0.00
食用油	9	5.1	0.00	2.1	7.4	0.01	0.00
カレーうどん	5	7.5	0.00	0.9	7.1	0.00	0.00
鶏肉	29	4.2	0.01	1.7	6.8	0.02	0.01
あんパン	15	6.2	0.01	0.0	6.6	0.01	0.00
ソーセージ	19	5.9	0.01	0.4	6.4	0.01	0.00

注) 主な品目は、生鮮食品及び外食を除く。なお、生鮮食品を除く食料は外食を含む。

< 寄与度及び寄与度差について >

寄与度は総合指数の変化率に対してどの程度寄与したかを示したものである。

寄与度は実数ウエイトを使用し、次の計算式によって算出している。

$$\text{品目 A の 寄与度} = \frac{\left( \begin{array}{c} \text{当期の} \\ \text{品目 A の 指数} \end{array} - \begin{array}{c} \text{前期の} \\ \text{品目 A の 指数} \end{array} \right) \times \frac{\text{品目 A の ウエイト}}{\text{総合の ウエイト}}}{\text{前期の 総合指数}} \times 100$$

各品目の寄与度は小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで表章している。そのため、足し上げても上位類の寄与度とは必ずしも一致しない。

寄与度差は小数第 4 位まで持った寄与度により計算し、小数第 3 位を四捨五入して小数第 2 位まで表章している。そのため、当月と前月の寄与度を差し引いても寄与度差と一致しないことがある。

< 追加参考資料2 > 消費者物価指数(全国) 年間購入頻度階級別指数

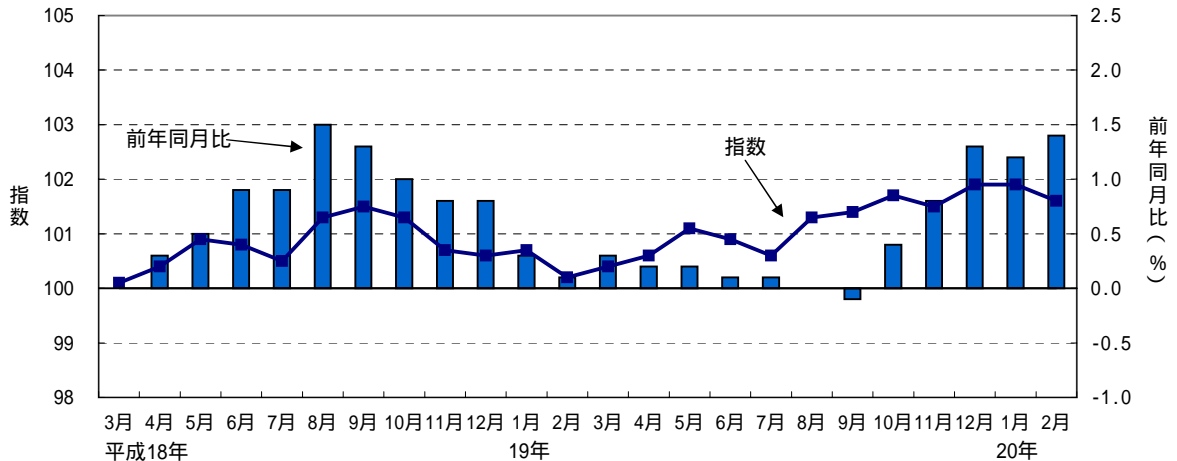
指数 平成17年=100

年月	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	9回以上	9回以上		9回未満	4.5回以上 9回未満	1.5回以上 4.5回未満	0.5回以上 1.5回未満	0.5回未満	(試算値)		
					15回以上	9回以上 15回未満						0.5回以上	0.5回以上	
平成18年	3月	99.9	99.9	99.8	100.4	99.8	100.8	99.6	99.6	100.3	99.8	98.5	100.1	
	4月	100.1	100.0	100.1	100.4	99.6	100.9	99.9	99.4	100.9	100.1	99.0	100.4	
	5月	100.4	100.2	100.5	101.0	99.6	101.8	100.3	99.8	101.5	100.6	98.9	100.9	
	6月	100.4	100.2	100.5	100.5	98.6	101.7	100.5	100.4	101.6	100.5	99.0	100.8	
	7月	100.1	100.1	100.2	100.6	98.1	102.1	100.0	100.0	100.7	100.1	99.0	100.5	
	8月	100.8	100.3	100.9	102.4	100.3	103.6	100.4	100.8	101.2	100.3	99.2	101.3	
	9月	100.8	100.4	101.0	102.4	100.0	103.9	100.4	100.6	101.5	100.3	99.0	101.5	
	10月	100.6	100.4	100.8	102.1	100.4	103.1	100.3	100.0	101.6	100.6	98.6	101.3	
	11月	100.1	100.2	100.2	100.6	99.0	101.5	100.0	99.5	101.4	100.5	98.2	100.7	
	12月	100.2	100.1	100.2	100.8	99.4	101.6	100.0	99.7	101.3	100.2	98.4	100.6	
	平成19年	1月	100.0	99.7	100.0	101.7	100.4	102.4	99.4	100.4	100.5	100.1	96.8	100.7
		2月	99.5	99.4	99.5	100.7	99.4	101.4	99.0	99.8	100.0	100.0	96.3	100.2
3月		99.8	99.6	99.8	100.9	99.6	101.6	99.4	99.6	100.6	100.3	97.1	100.4	
4月		100.1	99.9	100.1	101.3	100.5	101.7	99.7	99.0	101.2	100.3	97.9	100.6	
5月		100.4	100.1	100.5	101.6	100.1	102.4	100.1	99.3	101.7	100.9	97.8	101.1	
6月		100.2	100.1	100.3	101.1	98.7	102.5	99.9	99.2	101.7	100.6	97.6	100.9	
7月		100.1	100.0	100.1	101.6	99.2	103.0	99.6	99.1	100.9	100.2	97.8	100.6	
8月		100.6	100.2	100.7	102.5	100.3	103.8	100.1	99.6	101.4	100.6	98.3	101.3	
9月		100.6	100.3	100.8	102.7	100.4	104.0	100.1	99.8	101.8	100.4	98.0	101.4	
10月		100.9	100.5	101.0	103.2	100.6	104.6	100.3	99.5	102.3	100.7	97.8	101.7	
11月		100.7	100.6	100.8	102.6	100.4	103.8	100.2	99.5	102.2	100.7	97.6	101.5	
12月		100.9	100.9	101.1	103.2	101.4	104.2	100.3	99.9	102.5	100.5	97.8	101.9	
平成20年	1月	100.7	100.5	100.9	103.5	101.8	104.5	99.9	100.6	101.7	100.5	96.5	101.9	
	2月	100.5	100.4	100.6	103.4	101.9	104.3	99.5	100.4	101.4	100.2	96.1	101.6	

前年同月比(%)

年月	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	9回以上	9回以上		9回未満	4.5回以上 9回未満	1.5回以上 4.5回未満	0.5回以上 1.5回未満	0.5回未満	(試算値)		
					15回以上	9回以上 15回未満						0.5回以上	0.5回以上	
平成18年	3月	-0.2	0.1	-0.3	0.0	-2.1	1.3	-0.4	-1.3	0.9	0.0	-1.6	0.0	
	4月	-0.1	-0.1	-0.1	0.0	-1.7	1.0	-0.3	-0.7	0.9	0.1	-1.6	0.3	
	5月	0.1	0.0	0.1	0.8	-0.5	1.5	-0.2	-0.2	0.8	0.3	-1.6	0.5	
	6月	0.5	0.2	0.6	1.6	0.6	2.3	0.3	0.3	1.3	0.2	-1.1	0.9	
	7月	0.3	0.2	0.5	1.1	-0.5	2.0	0.2	0.0	1.2	0.3	-1.2	0.9	
	8月	0.9	0.3	1.0	2.9	2.2	3.3	0.4	0.8	1.5	0.3	-1.2	1.5	
	9月	0.6	0.2	0.8	1.8	0.5	2.7	0.3	0.7	1.3	0.3	-1.3	1.3	
	10月	0.4	0.1	0.6	1.6	0.8	2.2	0.2	0.3	1.0	0.3	-1.2	1.0	
	11月	0.3	0.2	0.4	0.9	-0.6	1.7	0.2	0.9	0.8	0.4	-1.1	0.8	
	12月	0.3	0.1	0.4	1.2	-0.5	2.2	0.1	0.7	0.7	0.2	-1.2	0.8	
	平成19年	1月	0.0	0.0	0.0	0.2	-2.1	1.5	-0.1	0.6	0.4	0.4	-1.3	0.3
		2月	-0.2	-0.1	-0.1	0.0	-1.4	0.7	-0.2	0.2	0.0	0.4	-1.2	0.1
3月		-0.1	-0.3	0.0	0.5	-0.2	0.8	-0.2	0.0	0.3	0.5	-1.4	0.3	
4月		0.0	-0.1	0.0	0.9	0.9	0.8	-0.2	-0.4	0.3	0.2	-1.1	0.2	
5月		0.0	-0.1	0.0	0.6	0.5	0.6	-0.2	-0.5	0.2	0.3	-1.1	0.2	
6月		-0.2	-0.1	-0.2	0.6	0.1	0.8	-0.6	-1.2	0.1	0.1	-1.4	0.1	
7月		0.0	-0.1	-0.1	1.0	1.1	0.9	-0.4	-0.9	0.2	0.1	-1.2	0.1	
8月		-0.2	-0.1	-0.2	0.1	0.0	0.2	-0.3	-1.2	0.2	0.3	-0.9	0.0	
9月		-0.2	-0.1	-0.2	0.3	0.4	0.1	-0.3	-0.8	0.3	0.1	-1.0	-0.1	
10月		0.3	0.1	0.2	1.1	0.2	1.5	0.0	-0.5	0.7	0.1	-0.8	0.4	
11月		0.6	0.4	0.6	2.0	1.4	2.3	0.2	0.0	0.8	0.2	-0.6	0.8	
12月		0.7	0.8	0.9	2.4	2.0	2.6	0.3	0.2	1.2	0.3	-0.6	1.3	
平成20年	1月	0.7	0.8	0.9	1.8	1.4	2.1	0.5	0.2	1.2	0.4	-0.3	1.2	
	2月	1.0	1.0	1.1	2.7	2.5	2.9	0.5	0.6	1.4	0.2	-0.2	1.4	

全国「年間購入頻度階級<sup>1</sup> 0.5回以上の品目<sup>2</sup> 指数(試算値)」の推移



1 持家の帰属家賃は含まない。  
 2 年間購入頻度階級0.5回以上の品目とは、耐久消費財などの購入頻度の低い品目を除いたものである。なお、生鮮食品を含む。